

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の評価

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
053465_藤里町	①学校運営上の課題	社会に開かれた教育課程への対応	地域学校協働活動推進員については、町の職員が担っており、活動が十分と言えない。	地域学校協働活動推進員を委嘱し、学校と地域の連携・協働した取り組みを積極的に展開していく。	地域学校協働活動推進員を委嘱することで、自らの責任、役割について認識させ、学校と地域の連携を進め、教員の業務負担軽減を図る。	学校における活動日数	0	日	50	50	3 ・地域学校協働活動推進員を委嘱するとともに、学校運営協議会の委員として参画し、学校と地域の連携・協働につながった。 ・今まで教員が担っていた、施設等見学先との連絡調整を行うことで、教員の負担軽減が図られた。
053465_藤里町	③学校と家庭の課題	放課後等における多様な体験活動	例年実施している夏休み期間中の体験活動について、講師の高齢化により継続が難しい活動が出てきている。	既存活動の講師の確保を行うとともに、新たな体験活動を模索し、参加希望がなく休止となっている活動について、活動内容を精査し参加者の確保に努める。	活動コースの充実	体験活動の設定数	11	種	12	12	3 ・昨年度実施した体験活動のうち、休止及び継続困難となった活動があったものの、新しい体験活動を2コース増やすことができた。 ・引き続き、講師の高齢化が課題ではあるが、参加者の多い体験活動であるため、後任の育成を踏まえ検討する必要がある。